

各部会報告資料

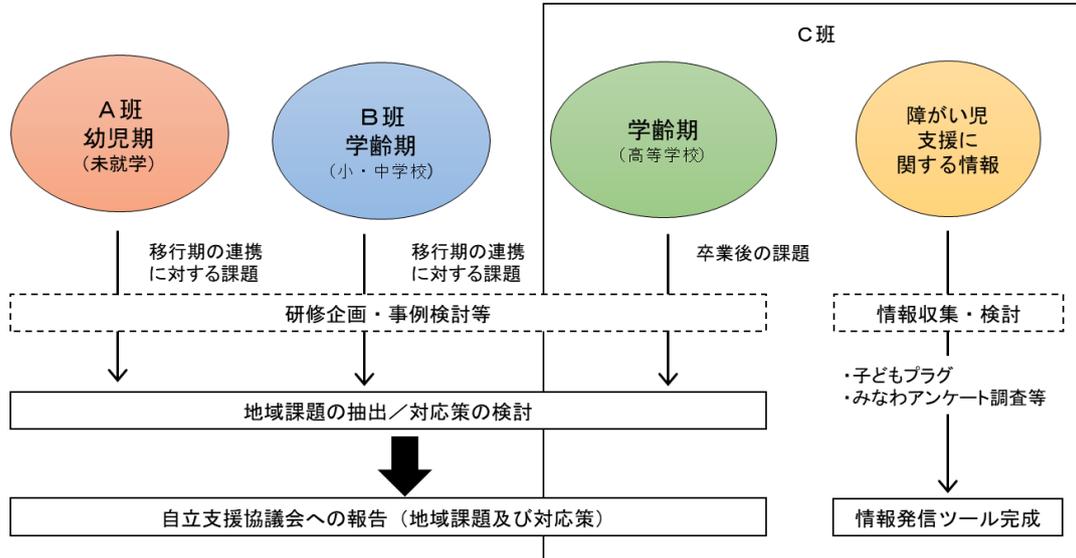
- ・子ども部会(P2)
- ・就労部会(P3-4)
- ・相談支援部会(P5-6)
- ・精神障がい者地域移行支援部会(P7-8)

子ども部会報告

1. 前年度（令和2年度）の部会の取り組みについて

障がい児のライフステージ毎に班編成を行い、それぞれの班での課題の整理を行った。

<イメージ>



<テーマ（例）> ※各班で検討

- ・移行期における課題（就学前、進学前、児から者への移行など）
- ・防災や新型コロナウイルス対策における課題
- ・研修会の開催 等
- ・それぞれの班に応じた研修企画や事例検討

2. 今年度の部会の取り組みについて

引き続き、今年度も本会議へ地域課題等の提案を行うことを目標に、ライフステージごとに課題抽出・整理を行う。

<2021年スケジュール>

	内容
4月	対面開催
5月	コロナで中止
6月	オンライン開催
7月	オンライン開催、私学相談員による研修
8月	オンライン開催
9月	オンライン開催
10月	運営委員会開催予定
11月	コロナの状況に応じ、対面あるいはオンラインにて実施予定。
12月	
1月	
2月	年度の振り返り、次年度の計画
3月	

就労部会報告

I 就労部会の目的

『障がい者の「地域で働きたい」を実現させる』を目的として、熊本市における就労支援の課題とニーズを知り、その解決策を考え、よりよい就労支援を目指す。

会員個人として

- ・ 情報収集
- ・ ネットワーク
- ・ 学びの場
- ・ 自己成長
- ・ 相談

組織として

- ・ 広報活動
- ・ 人材育成
- ・ 地域貢献
- ・ 情報収集
- ・ その他

II 令和3年度の取組について

5つの班構成（企業就労班、ホッとワーク班、ワークイノベーション班、お悩み解決班、当事者対話班）で各班作業に取り組んでいる。新型コロナウイルスの影響により今年度の部会6回のうち4回はオンライン（Zoom）での開催となった。

(1) 運営委員会開催状況

原則、毎月第2木曜日に開催しており、5つの班の代表者が集まって、部会の進め方等について意見交換を行っている。（4月以外はzoomでの開催）

(2) 部会の内容

原則、毎月第1木曜日に開催しており、ミニ研修等と班活動を実施している。

	内容	参加人数
4月8日（木）	1 熊本市障がい者自立支援協議会就労部会とは（熊本市より） 2 就労部会 PR 動画作成のための写真撮影 3 班活動	33名
5月6日（木）	1 施設紹介 ・くまもと障がい者ワーク・ライフサポートセンター「縁」 ・熊本市 ・ハピネスワーク 2 班活動	30名
6月3日（木）	1 施設紹介 ・熊本すずらん会 ・熊本県作業療法士会 ・UMU 2 班活動	48名
7月1日（木）	1 施設紹介 ・ウェルビー熊本水前寺センター ・Little bit 2 班活動	32名
8月5日（木）	1 施設紹介 ・アイ・ネットワークくまもと ・発達障がい者支援センターみなわ 2 班活動	37名
9月2日（木）	1 施設紹介 ・熊大附属特別支援学校 2 班活動	43名

(3) 各班の取組について

企業就労班

【一般企業への就労の可能性を広げる取り組みと啓発活動】

これまで作成してきた「しごといく」の作成に代わって、平成 26 年 3 月に作成した「障がい者雇用促進ガイドブック」の更新作業に取り掛かっており、今年度中の更新完了を目指している。

ホッとワーク班

【福祉事業所や関係機関の連携を深めるための活動、ツールづくり、情報発信】

就労部会のホームページの管理運営を行うとともに、支援者や雇用主向けの支援機関図作りと当事者向けの相談フローチャート作りに取り組んでいる。

ワークイノベーション班

【福祉事業所のより良い仕事作り、給与・工賃向上に向けた取り組み】

利用者の工賃向上や仕事の確保・作業環境改善等に向けた取組の検討を行い、改善策などの情報を共有し、日々の業務に取り入れることを目指している。

お悩み解決班

【就労支援に関するさまざまな問題点について、その解決に向けて検討する】

支援員が抱える事例について悩み相談を行い、問題解決に向けての協議を行う。取り上げた事例は、集約し全体会で共有する。

当事者対話班

【当事者会メンバーが主体となり、就労や生活・余暇について考える】

当事者と周囲の方とのすれ違いや誤解に関するアンケートを実施し分析するとともに、「Good ジョブ！ノート」の作成作業に取り組む。

(4) 今後の部会（予定）

10 月…施設紹介「熊本市障がい者相談支援センターについて」

11 月…高次脳機能障害についての研修実施

(5) その他

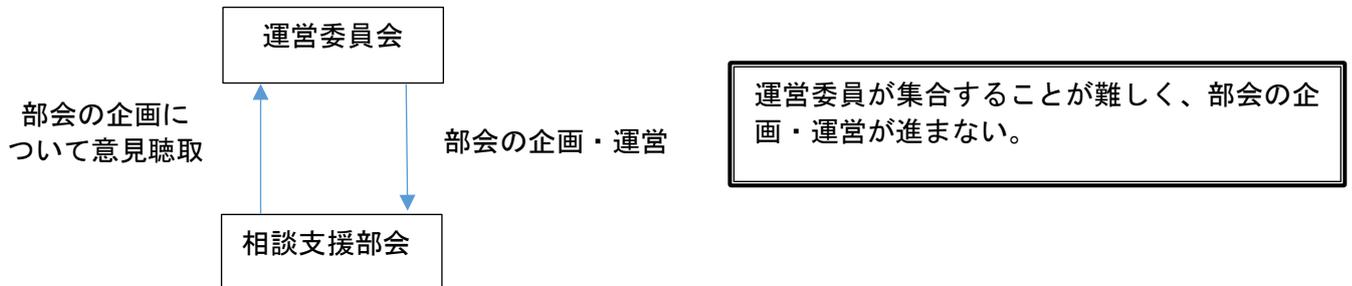
・例年 2 月に部会主催で開催してきたイベントである「就労フェア」を今年度開催するかどうかを検討していく。

・5 月末に就労部会 PR 動画を作成。6 月の就労部会において全体に周知し、就労部会用ホームページにおいて公開した。

相談支援部会

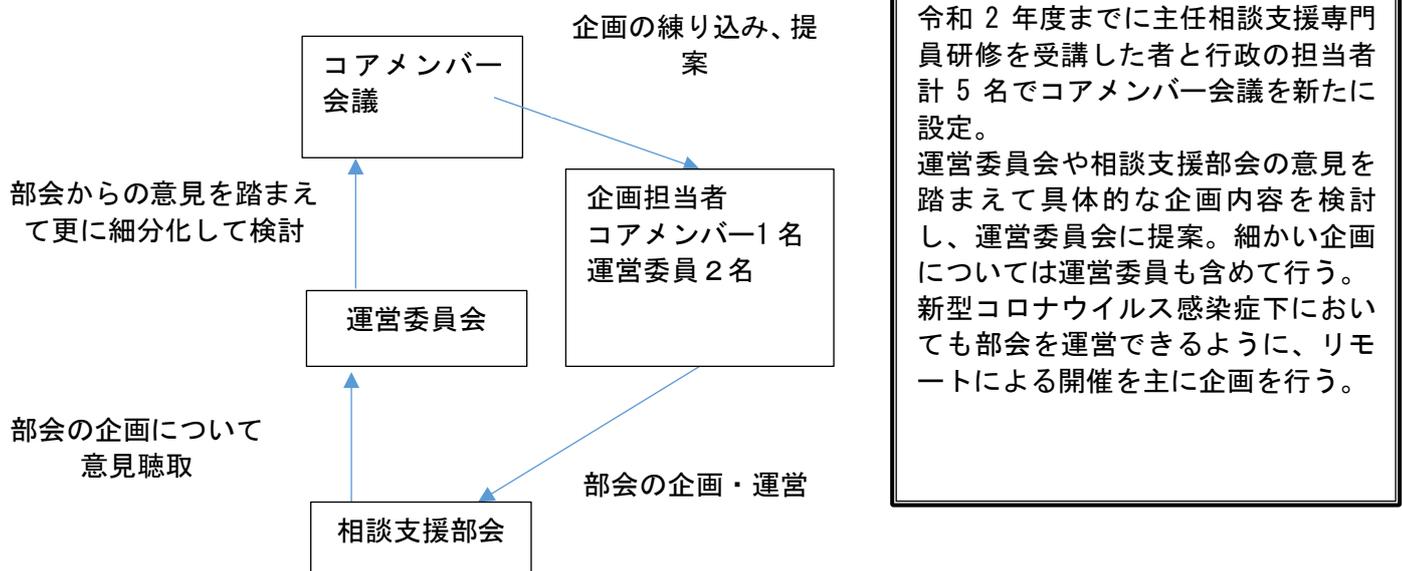
【令和2年度について】

- ・新型コロナウイルス感染症の蔓延により3回のみ実施（いずれも集合形式）。
- ・会場の確保が難しいこともあり、事業所によっては環境が整わない所があるとの意見もあったのでリモートでは実施せず。



【令和3年度について】

- ・新型コロナウイルス感染症による影響がある中、リモートでの開催を希望する意見が多数あった。
- ・リモートでの開催については、事前に綿密な打ち合わせと操作に関するノウハウが必要となることから、部会の体制を一部以下のように改変する。



【部会の実施内容等】

	部会内容等
5月18日	<p>「相談支援部会の概要」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熊本市障がい保健福祉課より説明 <p>「障がい者虐待防止研修会」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熊本市障がい保健福祉課より説明 ・グループワーク「これって虐待？と思う場面の共有」
6月15日	<p>「新型コロナワクチン接種について」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当課より <p>「令和3年4月報酬改定の概要について」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熊本市障がい保健福祉課より説明
7月	実施なし
8月17日	<p>「基幹相談支援センターについて」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概要の説明 障がい保健福祉課 ・各センターより事業所紹介、後方支援についても事例紹介 ・グループワーク「今後部会で取り組みたいこと」
9月21日	<p>「児童関係に係る事業所との連携について」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童関係事業所との連携に係るアンケート集計結果報告 <p>※相談支援機能強化員会議より依頼があり実態調査を実施したもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童家庭支援センターアグリからの事業所紹介 ・8月のグループワーク内容の報告
10月21日	<p>グループスーパービジョンによる事例検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5事例について検討
11月16日	<p>「計画相談支援のプロセスについて」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇城圏域障がい者基幹相談支援センターきょうせい

※全て ZOOM を使用しリモートで実施。

精神障がい者地域移行支援部会

【これまでの取り組み】

令和2年度から、従来の精神障がい者地域移行支援部会を「全体部会」とし年4回開催し、区毎の連絡会を「区部会」と位置づけ、地域（区）の課題抽出、具体的な計画・取り組み、顔の見える連携づくりを目的に年3～5回開催を計画。しかし、新型コロナウイルス感染症の発生の状況等に鑑み、「全体部会」は、令和2年度6月、9月、2月の開催を中止。12月は、参加人数を縮小し、リモートで開催。

「区部会」は3区では、リモートで開催、2区は中止。対面での会議ができない状況であったが、ニュースレターの発行やメール、電話やメール等で情報共有、連携を図った。

令和3年度は、6月の全体部会は中止し、9月の全体部会、各区区部会はリモート（ZOOM）で開催した。

1、全体部会

6月10日 第1回全体部会 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止

9月17日 第2回全体部会開催（出席48名）

内容：・地域移行支援基礎研修
・各区部会の報告
・グループでの意見交換

2、区部会

別紙資料1参照

3、コアメンバー会議

4月13日：（出席14名）

区部会について（昨年度活動と今年度の予定）、6月全体部会について

5月21日：新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止

6月10日の全体部会の開催について、メール、電話にて協議を行い、中止とする。

6月10日：（出席9名）一部リモート使用

区部会進捗状況について、コロナ対応について情報交換、今年度の計画

9月全体部会内容について

7月13日：（出席11名）

区部会進捗状況について

9月、12月、2月の全体部会の内容について

医療機関訪問による地域移行の啓発について

8月24日：（出席10名）リモート

区部会進捗状況について

9月全体部会の流れ、参加者について

医療機関訪問による地域移行の啓発、H27年度退院意向調査アンケートの追跡調査について

9月17日：（出席10名）リモート

全体部会の反省

【今後の予定】

- ・ 12月7日 全体部会予定

講話：札幌市の地域移行支援について（広域アドバイザー 尾形 多佳士氏）

事例報告 など

- ・ 医療機関訪問による地域移行の啓発を行っていくため、H27年度退院意向調査アンケートの追跡調査を実施予定。
- ・ 熊本県地域移行支援事業研修会は中止

令和3年度精神障がい者地域移行支援部会「区部会」活動状況

※資料1

● 各区地域移行支援連絡部会（区部会）について

令和3年9月現在

区	コアメンバー(旗振り役)		開催(予定)	場所・方法	担当AD	令和3年度活動状況	室
中央	大関氏 (ウイズ)		年4回	病院持ち回り ・ ZOOM	崎山AD	6/23 第1回区部会 (ZOOM)、11名参加。 ・コロナ禍における各施設の現状、地域移行支援の状況について情報共有。 8/24 第2回区部会 (ZOOM)、8名参加。 ・地域移行の対象者像について情報共有。	緒方宮崎
東	谷口 部会長 (きらり)	渡邊氏 (青空)	年3回	東区役所 ・ ZOOM	中野AD	5/26 第1回区部会 (ZOOM)、19名参加。 ・福祉課より、手帳・受給者証の申請について。 ・昨年度の振り返り(地域移行の進捗状況、アンケート調査)、今年度の計画について。 8/31 第2回区部会 (ZOOM)、18名参加。 ・居住支援事業について説明(居宅支援法人日生会、くまもと相談所)。 ・居住支援についてグループワーク。	満永室長宮崎
西	大島AD (桜が丘HP)	秋吉氏、 後藤氏 (さいせい)	年4回 (全体部会の前月予定)	西区役所 ・ ZOOM	大島AD	8/18 西区コアメンバー会議 (ZOOM)、5名参加。 ・西区の特色について、地域アセスメントの共有を行い、今後の方向性を検討。	國津主査宮崎
南	立岡氏 (絆)	渡邊氏 (森HP)	年4回 次回：10月～11月	南区役所 ・ ZOOM	中野AD	6/3 第1回区部会 (ZOOM)、6名参加。 ・退院支援についての情報共有のため、ケース検討を行うことを計画。 7/14 第2回区部会 (ZOOM)、7名参加。 ・3病院から1例ずつ事例を紹介し、意見交換を実施。	中野宮崎
北	崎山AD (こころ)	中島副部長 (アシスト)	2～3か月に1回開催予定	病院持ち回り ・ ZOOM	崎山AD	5/18 第1回区部会 (ZOOM)、6名参加。 ・地域移行のケースについて報告。 ・今年度のスケジュールについて等 8/27 第2回区部会 (ZOOM)、10名参加。 ・地域移行支援事例報告。 ・地域移行支援対象者の選定について検討。	田代宮崎

